

2026年 3 月期
第4四半期
決算補足説明資料

目次	
四半期別業績推移（四半期別連結損益計算書）	1
四半期別セグメント別業績推移	2

2026年5月13日
株式会社理経

四半期別業績推移（四半期別連結損益計算書）

（単位：百万円）

前連結会計年度	2025年3月期 中間実績	2025年3月期 通期実績
売上	9,618	18,725
売上総利益	1,560	3,532
販売費及び一般管理費	1,154	2,417
営業利益	406	1,114
営業外収益・費用	△ 25	△ 94
経常利益	381	1,019
特別利益・損失	△ 24	△ 24
税引前四半期利益	356	994
税金費用	185	323
当期純利益	171	670
非支配株主に帰属する中間(当期)純利益	△ 3	△ 9
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	168	661

（単位：百万円）

当連結会計年度	2026年3月期 中間実績	2026年3月期 通期実績
売上	9,804	19,535
売上総利益	1,639	3,726
販売費及び一般管理費	1,219	2,489
営業利益	419	1,236
営業外収益・費用	△ 52	△ 159
経常利益	368	1,078
特別利益・損失	-	-
税引前四半期利益	368	1,078
税金費用	151	319
当期純利益	217	759
非支配株主に帰属する中間(当期)純利益	△ 6	△ 13
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	210	746

前年同期比 マイナス比増減は「-」で記載

翌連結会計年度	2027年3月 中間予算	2027年3月 通期予算
売上	8,350	18,900
営業利益	120	740
経常利益	120	700
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	20	420

2024年 4月～6月 実績	前年同期比	2024年 7月～9月 実績	前年同期比	2024年 10月～12月 実績	前年同期比	2025年 1月～3月 実績	前年同期比	2025年3月期 通期実績	前年同期比 (通期)
5,293	106.0%	4,324	80.9%	4,185	56.3%	4,921	9.6%	18,725	54.4%
724	43.7%	836	50.1%	763	18.2%	1,207	11.1%	3,532	26.4%
576	2.4%	578	10.7%	627	10.1%	635	11.4%	2,417	8.6%
147	-	258	634.9%	136	78.7%	571	10.9%	1,114	96.1%
△ 2	-	△ 24	-	△ 1	-	△ 69	43.2%	△ 94	82.3%
145	-	235	755.8%	135	68.5%	503	7.5%	1,019	97.4%
△ 4	-	△ 21	-	0	-	0	-	△ 24	-
141	-	214	730.3%	135	68.5%	503	7.5%	994	93.2%
129	-	55	-	85	-	52	15.5%	323	145.4%
11	-	158	799.0%	49	43.0%	450	6.7%	670	75.3%
-	-	△ 3	-	△ 4	-	△ 3	0.0%	△ 9	-
11	-	155	783.4%	46	31.9%	447	6.0%	661	72.8%

2025年 4月～6月 実績	前年同期比	2025年 7月～9月 実績	前年同期比	2025年 10月～12月 実績	前年同期比	2026年 1月～3月 実績	前年同期比	2026年3月期 通期実績	前年同期比 (通期)
6,163	16.4%	3,640	-15.8%	3,467	-17.2%	6,264	27.3%	19,535	4.3%
851	17.6%	788	-5.8%	650	-14.8%	1,437	19.0%	3,726	5.5%
615	6.7%	604	4.5%	628	0.2%	641	0.9%	2,489	3.0%
236	60.1%	183	-29.0%	21	-84.0%	795	39.1%	1,236	11.0%
0	-	△ 52	117.3%	△ 82	-	△ 24	-64.1%	△ 159	-
236	61.8%	132	-43.7%	△ 60	-	770	53.2%	1,078	5.8%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
236	67.1%	132	-38.5%	△ 60	-	770	53.2%	1,078	8.5%
147	14.0%	3	-93.3%	16	-	151	188.6%	319	-1.4%
88	652.3%	128	-19.1%	△ 76	-	619	37.4%	759	13.3%
△ 6	-	△ 1	0.0%	0	0.0%	△ 7	143.3%	△ 13	38.5%
83	607.2%	127	-18.2%	△ 76	-	612	36.7%	746	12.9%

当連結会計年度におきましては、連結売上高は195億3千5百万円（前年同期比4.3%増）となりました。損益面では、営業利益は12億3千6百万円（前年同期比11.0%増）、営業外費用としてコミットメントライン等の契約変更による手数料として合計1億3千6百万円を計上し、経常利益は10億7千8百万円（前年同期比5.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は7億4千6百万円（前年同期比12.9%増）となりました。

四半期別セグメント別業績推移

(単位：百万円)

前連結会計年度		2025年3月期 中間実績	2025年3月期 通期実績
システムソリューション	売上	1,564	3,729
	営業利益	△ 84	27
ネットワークソリューション	売上	659	1,784
	営業利益	△ 19	92
電子部品および機器	売上	7,394	13,212
	営業利益	510	994
合計	売上	9,618	18,725
	営業利益	406	1,114

2024年 4月～6月実績	前年同期比	2024年 7月～9月実績	前年同期比	2024年 10月～12月実績	前年同期比	2025年 1月～3月実績	前年同期比	2025年3月期 通期実績	前年同期比 (通期)
605	-10.0%	959	33.2%	793	22.0%	1,371	-22.1%	3,729	-2.0%
△ 102	-	17	1600.0%	△ 45	-	158	-30.1%	27	-76.9%
196	-44.6%	463	32.7%	239	-38.6%	884	18.7%	1,784	-3.0%
△ 68	-	49	-	△ 50	-	162	11.0%	92	-15.5%
4,492	191.3%	2,902	119.8%	3,151	92.5%	2,665	34.3%	13,212	103.7%
318	576.6%	191	223.7%	232	154.9%	251	75.5%	994	191.5%
5,293	106.0%	4,324	80.9%	4,185	56.3%	4,921	9.6%	18,725	54.4%
147	-349.2%	258	637.1%	136	78.9%	571	10.9%	1,114	96.1%

(単位：百万円)

当連結会計年度		2026年3月期 中間実績	2026年3月期 実績
システムソリューション	売上	1,420	3,777
	営業利益	△ 43	183
ネットワークソリューション	売上	854	1,773
	営業利益	△ 28	17
電子部品および機器	売上	7,529	13,985
	営業利益	491	1,036
合計	売上	9,804	19,535
	営業利益	419	1,236

2025年 4月～6月実績	前年同期比	2025年 7月～9月実績	前年同期比	2025年 10月～12月実績	前年同期比	2026年 1月～3月実績	前年同期比	2026年3月期 通期実績	前年同期比 (通期)
618	2.2%	801	-16.4%	732	-7.7%	1,624	18.4%	3,777	1.3%
△ 44	-	△ 1	-94.4%	△ 52	-	278	76.5%	183	574.1%
311	58.6%	542	17.2%	411	71.8%	507	-42.7%	1,773	-0.6%
△ 58	-	32	-37.3%	△ 16	-	61	-62.0%	17	-81.5%
5,234	16.5%	2,295	-20.9%	2,323	-26.3%	4,132	55.0%	13,985	5.9%
339	6.4%	152	-20.7%	90	-61.0%	454	80.7%	1,036	4.2%
6,163	16.4%	3,640	-15.8%	3,467	-17.2%	6,264	27.3%	19,535	4.3%
236	60.1%	183	-29.0%	21	-84.0%	795	39.1%	1,236	11.0%

前年同期比 マイナス比増減は「-」で記載

翌連結会計年度		2027年3月期 中間予算	2027年3月期 通期予算
システムソリューション	売上	1,640	3,750
ネットワークソリューション	売上	900	1,900
電子部品および機器	売上	5,810	13,250
合計	売上	8,350	18,900
営業利益		120	740

当連結会計年度概要

システムソリューションにおきましては、文部科学省が進める「GIGAスクール構想」（1人1台端末や高速大容量の通信ネットワーク等で、学校のICT環境基盤を作り、教育の質向上と子供達の学びの多様化を目的とするもの）の元、大規模な高速無線ネットワークシステムの納入案件、半導体製造装置向けVRシミュレーション案件等が寄与し、売上高は37億7千7百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益は1億8千3百万円（前年同期比571.1%増）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、映像配信システム案件及び衛星通信アンテナ建設案件等の高利益率案件減少により、営業利益が減少しましたが、低軌道衛星関連製品が好調に推移し、Jアラート新型受信機への移行に伴う関連製品の納入が順調に進んだ結果、売上高は17億7千3百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は1千7百万円（前年同期比81.5%減）となりました。

電子部品及び機器におきましては、AIやクラウドサービスの普及等により、通信データの送受信量増加と省電力化の需要増で、光ファイバ関連事業が好調に推移しました。また、連結子会社である株式会社エアロパートナースにおいて、防衛省向け航空機エンジンの大型修理案件が好調に推移したことで、売上高は139億8千5百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益は10億3千6百万円（前年同期比4.2%増）となりました。